

# 鳥取県立厚生病院 第1種感染症指定医療機関としての 体制整備の取り組み



平成27年8月6日 鳥取県立厚生病院

院長 井藤久雄

## 感染症病床(1種2床、2種2床)

- ・鳥取県内で唯一の第1種感染症指定医療機関

平成19年5月、外来・中央診療棟の建替を機にそれまで第1種の感染症病床のなかった鳥取県の医療政策上の要請から当院に整備されることになった。





# 一類感染症とは

- 一類感染症には、エボラ出血熱、クリミア・コンゴ出血熱、痘そう、南米出血熱およびラッサ熱のウイルス性出血熱、ペスト、マールブルグ病が指定されている。
- 感染症例には第1種(ないし特定)感染症指定医療機関への入院が知事より勧告されうるが、緊急時などやむを得ない場合にはその他の医療機関への入院が勧告される場合もある。

# エボラ出血熱対策



# 経過

- H26.8.27 第1回鳥取県関係機関連絡会議
- H26.8.29 鳥取県関係機関合同感染症病棟搬入確認
- H26.10.28 第1回(院内)エボラ出血熱対策本部会議
- H26.10.30 第2回鳥取県関係機関連絡会議
- H26.11.12 鳥取県関係機関合同個人防護具着脱訓練
- H26.11.25 (院内)Full PPE着脱訓練
- H26.12.1-3 //
- H26.12.12 鳥取県エボラ出血熱患者搬送訓練
- H26.12.19 第2回(院内)エボラ出血熱対策本部会議

H26.11.12

鳥取県関係機関合同個人防護具着脱訓練



**H26.11.12**

**鳥取県関係機関合同個人防護具着脱訓練**





# H26.11.25 (院内) Full PPE着脱訓練



H26.12.12

鳥取県エボラ出血熱患者搬送訓練



H26.12.12

# 鳥取県エボラ出血熱患者搬送訓練



H26.12.12

鳥取県エボラ出血熱患者搬送訓練



# エボラ出血熱対策用資機材の整備状況

## 【個人防護具等】



種別	仕様	備蓄数量
アンダーウェア	不織布 上下セパレート	100
防護服	タイベック 帽子一体型つなぎ	400
アイソレーションガウン	不織布 前面防水加工	5,000
	ニット素材袖口	400
手袋 (インナー、インナー)	手術用 ラテックスフリー	(SPD調達)
マスク	N95規格	32,000
	” 排気弁付き	400
ゴーグル	通気孔付き	400
フード	タイベック	300
フェイスシールド	カバー部分大	1,200
シューズカバー	不織布 足首ゴム止め	400
長靴	ゴム製 白色	(鳥インフル対応用備蓄品を借用)
感染防護キット	つなぎ、N95マスク、ゴーグル、グローブ、シューズカバー	65
手指消毒剤	センサー式噴射ホルダー装着	(SPD調達)
環境除菌剤	パウダー溶解 湿潤シートホルダー型	(随時購入)





太字は、エボラ対応用に今回購入したもの(含、購入予定)

## 【PPE備蓄数量の考え方】

$$(医師1人 + 看護師2人) \times 2回 \times 3交代 \times 21日 = 378 \Rightarrow 400$$

# エボラ出血熱対策用資機材の整備状況

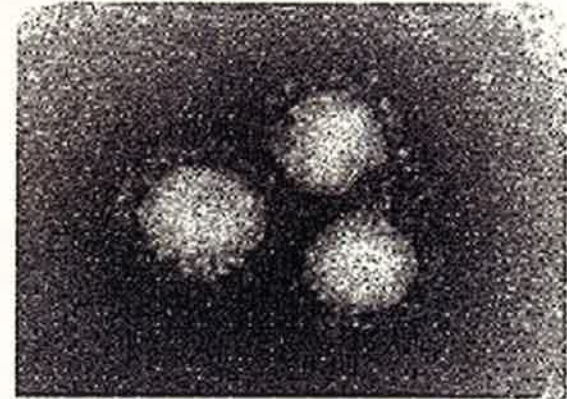
【検査機器】

種 別	写真
自動血球計数装置	
血液ガス分析装置	
生化学分析装置	
心電計	

# 中東呼吸器症候群(MERS)対策

## MERSとは？

- 平成24年9月にサウジアラビアで初めて報告された新しい種類のコロナウイルスによる感染症
- 潜伏期は、2～14日(中央値は、5日程度)
- 発生状況
  - 中東地域に居住または渡航歴のある者、あるいはMERS患者との接触歴のある者からの患者発生が継続的に報告されており、6月1日時点で、1,154人の検査確定した患者と431人の関連する死亡が報告されている。(WHO公表)
- 症状
  - 無症状例から重症例まである。
  - 典型的な病像は、発熱、咳嗽等から始まり、急速に肺炎を発症し、しばしば呼吸管理が必要となる。
  - 消化器症状、多臓器不全(特に腎不全)や敗血性ショックを伴う場合もある。
  - 高齢者や糖尿病、腎不全などの基礎疾患を持つ者での重症化傾向がより高い。
- 日本では、MERSの感染例は確認されていない。
- 現在、ワクチンや特別な治療法はない。(対症療法での対応)
- 消毒薬は、消毒用エタノールや次亜塩素酸ナトリウム(0.05～0.5%)が有効  
(「中東呼吸器症候群(MERS)・鳥インフルエンザ(H7N9)患者搬送における感染対策」及び「中東呼吸器症候群(MERS)・鳥インフルエンザ(H7N9)に対する院内感染対策」参照)



出典:国立感染症研究所  
ウイルス第三部・感染症疫学センター

# H27.6.9

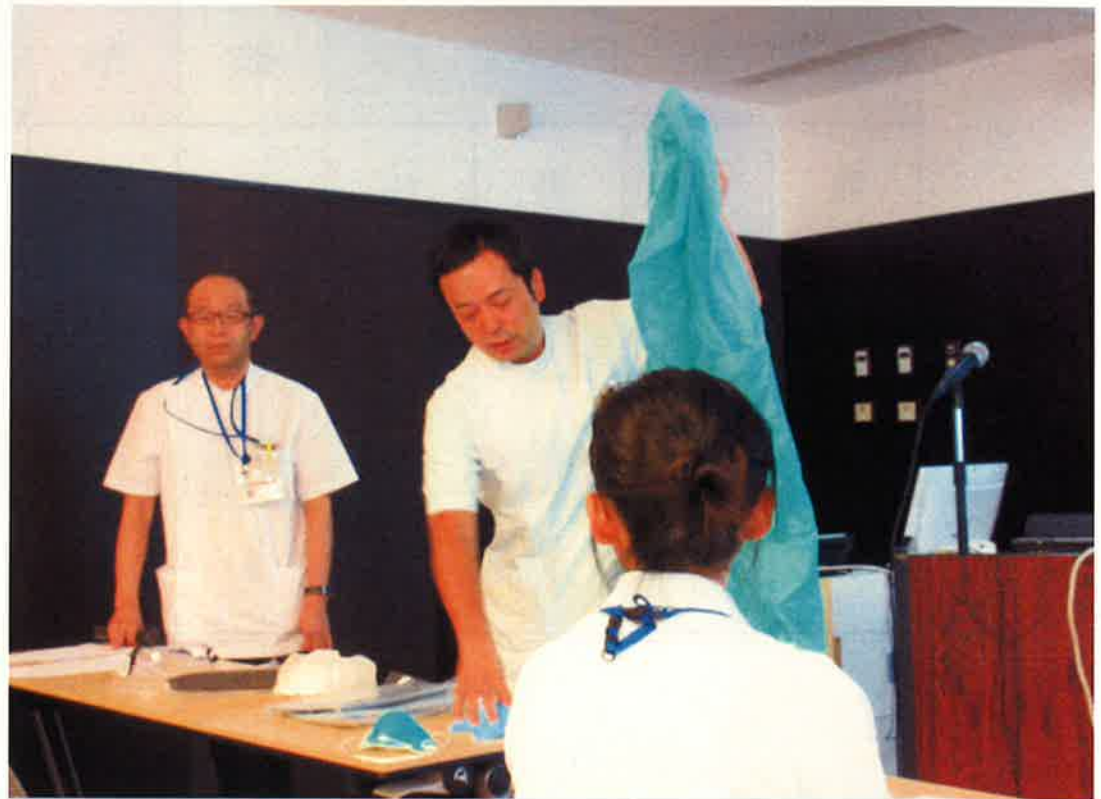
## MERS対策院内研修会





# 院内準備体制の確認

- ▶ 対応フロー
- ▶ 院内連絡網
- ▶ 対応スタッフ
- ▶ 個人防護具



# 感染症病棟入院患者対応ローテーション表

日にち	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	
担当	4階	3階	2階	ICU	7階	6階	5階	4階	3階	2階	
	7階	6階	5階	4階	3階	2階	ICU	7階	6階	5階	
日にち	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	
担当	ICU	7階	6階	5階	4階	3階	2階	ICU	7階	6階	
	4階	3階	2階	ICU	7階	6階	5階	4階	3階	2階	
日にち	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
担当	5階	4階	3階	2階	ICU	7階	6階	5階	4階	3階	2階
	ICU	7階	6階	5階	4階	3階	2階	ICU	7階	6階	5階

# 感染症の脅威

## 万全の備えで無事を願う

